



## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月11日

上場会社名 株式会社菱友システムズ  
 コード番号 4685 URL <http://www.ryoyu.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 尊田 雅弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画経理部長 (氏名) 松尾 英司

TEL 03-6809-3750

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日

2021年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	31,557	4.7	2,287	11.4	2,307	11.1	1,420	15.5
2020年3月期	33,119	0.2	2,582	12.2	2,595	12.6	1,680	11.1

(注) 包括利益 2021年3月期 2,050百万円 (27.4%) 2020年3月期 1,610百万円 (4.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	223.96		12.7	11.7	7.3
2020年3月期	264.97		17.2	12.8	7.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

当社は、2021年1月1日付にて普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	20,050	13,036	59.7	1,886.75
2020年3月期	19,327	11,362	53.6	1,633.39

(参考) 自己資本 2021年3月期 11,967百万円 2020年3月期 10,360百万円

当社は、2021年1月1日付にて普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	806	1,223	381	1,767
2020年3月期	1,531	156	356	2,565

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		275.00	275.00	348	20.8	3.6
2021年3月期		0.00		60.00	60.00	380	26.8	3.4
2022年3月期(予想)				60.00	60.00		26.2	

当社は、2021年1月1日付にて普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	1.8	2,300	0.5	2,300	0.3	1,450	2.1	228.61

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	6,355,000 株	2020年3月期	6,355,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	12,285 株	2020年3月期	12,285 株
期中平均株式数	2021年3月期	6,342,715 株	2020年3月期	6,342,767 株

当社は、2021年1月1日付にて普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	22,827	4.9	1,849	12.5	1,926	12.3	1,270	17.2
2020年3月期	24,009	1.7	2,113	14.7	2,196	14.2	1,535	13.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	200.33	
2020年3月期	242.06	

当社は、2021年1月1日付にて普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	14,069	10,370	73.7	1,635.05
2020年3月期	13,682	9,374	68.5	1,477.94

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,370百万円 2020年3月期 9,374百万円

当社は、2021年1月1日付にて普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結貸借対照表関係)	12
(連結損益計算書関係)	12
(連結包括利益計算書関係)	13
(連結株主資本等変動計算書関係)	13
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	14
(開示の省略)	15
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	21
(継続企業の前提に関する注記)	21

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、大変厳しい状況となりました。新型コロナウイルスのワクチン接種環境が整いつつあるものの、収束の見通しは立たず、依然として景気の先行きは不透明な状態が続いております。

当社グループの属する情報サービス産業界においては、クラウドサービスやデジタル化分野の市場拡大が継続するとともに、リモートワーク等の業務の非対面化、非接触化に向けたIT需要が増加する一方で、経済環境の改善の遅れが、今後の企業のIT投資の動向に影響を及ぼす懸念があり、当社グループの顧客においても費用削減の動きが継続しております。

このような事業環境の中、当社グループは、顧客動向の的確な把握に努め、柔軟な要員配置を進めるとともに、ベース事業であるシステム運用・開発、解析・設計、PLM等の領域の高度化による競争力強化と、デジタル化分野の事業化促進や営業体制の強化等による事業領域の拡大に向けた取組みを推進してまいりました。なお、事業活動においては、従業員並びに取引先関係者の安全を最優先に、行政の方針・指導に従い新型コロナウイルス感染症拡大の防止に努め、顧客への安定的なサービス提供を行ってまいりました。

当連結会計年度においては、主要顧客からのシステム機器販売やシステム開発等の受注減により、売上高は前連結会計年度に比べて減少し、315億57百万円（前連結会計年度331億19百万円 前連結会計年度比4.7%減）となりました。損益については、売上減に伴う利益減や稼働率の低下、保有する土地・建物の売却による特別損失の計上等により減少し、営業利益22億87百万円（前連結会計年度25億82百万円 前連結会計年度比11.4%減）、経常利益23億7百万円（前連結会計年度25億95百万円 前連結会計年度比11.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益14億20百万円（前連結会計年度16億80百万円 前連結会計年度比15.5%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて7億22百万円増加し200億50百万円となりました。受取手形及び売掛金の増加が主な要因となっております。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて9億50百万円減少し70億14百万円となりました。退職給付に係る負債及び未払法人税等が減少したことが主な要因となっております。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて16億73百万円増加し130億36百万円となりました。利益剰余金の増加が主な要因となっております。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ7億98百万円減少して、当連結会計年度末には17億67百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上及び売上債権の減少等により8億6百万円の資金の増加となりました。（前連結会計年度は15億31百万円の増加）

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、預け金が増加したこと等により12億23百万円の資金の減少となりました。（前連結会計年度は1億56百万円の減少）

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により3億81百万円の資金の減少となりました。（前連結会計年度は3億56百万円の減少）

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは次のとおりであります。

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自己資本比率 (%)	39.4	42.0	43.4	53.6	59.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	32.0	39.3	48.6	50.1	65.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.0	0.0	—	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	2,117.3	7,095.4	—	17,561.1	9,248.3

※自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式を除く)により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フローの利息の支払額を使用しております。
4. 2019年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率、インタレスト・カバレッジ・レシオは営業キャッシュ・フローがマイナスの為、記載しておりません。

## (4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症は、2021年4月に3度目の緊急事態宣言が発令されるなど、現時点で収束の見通しは立たず、企業業績や内外の経済活動の先行きは、依然として不透明な状況です。

情報サービス産業界においては、クラウド化やデジタル化が進展しており、これにより国内ベンダーは、従来の受託開発型ビジネスからサービス提供型ビジネスへの転換を迫られております。これに対して、当社グループは、2019年度中期経営計画の基本方針として「ビジネス変革」を掲げ、その実現に向けて「既存事業の高度化」と、それをベースとした「事業領域の拡大」を推進しております。2021年度は、中期経営計画最終年度の総仕上げとして、引続き以下の重点施策を軸に取組みを進めてまいります。

## &lt;重点施策&gt;

- ・システム運用・開発、解析・設計等既存事業へのデジタル技術適用による事業強化
- ・サービス品質向上、業務効率化の推進、プロジェクト管理の徹底等による競争力強化
- ・オフショア開発の推進と生産性向上による受注対応力の強化
- ・デジタルビジネスへの対応力強化
- ・新たな事業分野への参入、顧客拡大等による受注拡大
- ・採用活動強化、人材育成、働き方改革の推進

当社グループの2022年3月期通期の連結業績予想は、前年度並みの売上高310億円（前連結会計年度比1.8%減）、営業利益23億円（前連結会計年度比0.5%増）、経常利益23億円（前連結会計年度比0.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益14億50百万円（前連結会計年度比2.1%増）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との財務情報の比較可能性を考慮し、日本基準を採用していく方針であります。  
なお、国際会計基準の適用については、今後の国内外の諸情勢を踏まえつつ、検討をすすめていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,565	1,767
受取手形及び売掛金	7,645	8,181
リース投資資産	324	305
商品	164	212
仕掛品	216	212
預け金	4,013	5,465
その他	167	149
貸倒引当金	△11	△9
流動資産合計	15,086	16,284
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	461	141
土地	※2 237	※2 102
建設仮勘定	1	3
その他(純額)	155	114
有形固定資産合計	※1 855	※1 361
無形固定資産		
リース資産	10	6
その他	253	203
無形固定資産合計	264	209
投資その他の資産		
投資有価証券	38	51
繰延税金資産	2,660	2,448
退職給付に係る資産	13	269
その他	408	424
投資その他の資産合計	3,121	3,194
固定資産合計	4,241	3,766
資産合計	19,327	20,050

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,415	1,383
リース債務	4	4
未払法人税等	598	257
役員賞与引当金	40	41
未払費用	3,031	2,908
その他	799	603
流動負債合計	5,889	5,199
固定負債		
リース債務	6	1
役員退職慰労引当金	61	—
退職給付に係る負債	1,969	1,722
その他	38	89
固定負債合計	2,075	1,814
負債合計	7,965	7,014
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	685	685
資本剰余金	253	253
利益剰余金	10,446	11,369
自己株式	△9	△9
株主資本合計	11,376	12,299
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	18
土地再評価差額金	※2 △427	※2 △213
退職給付に係る調整累計額	△598	△137
その他の包括利益累計額合計	△1,016	△332
非支配株主持分	1,002	1,069
純資産合計	11,362	13,036
負債純資産合計	19,327	20,050



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	33,119	31,557
売上原価	※1 27,245	※1 25,989
売上総利益	5,874	5,567
販売費及び一般管理費		
役員報酬	247	251
従業員給料及び手当	1,186	1,225
役員退職慰労引当金繰入額	7	2
退職給付費用	54	55
従業員賞与	407	425
地代家賃	272	276
研究開発費	※1 121	※1 153
その他	994	889
販売費及び一般管理費合計	3,292	3,279
営業利益	2,582	2,287
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	1	1
助成金収入	9	20
その他	1	1
営業外収益合計	16	26
営業外費用		
支払利息	0	0
固定資産除却損	2	6
その他	0	0
営業外費用合計	3	6
経常利益	2,595	2,307
特別損失		
減損損失	—	※2 102
特別損失合計	—	102
税金等調整前当期純利益	2,595	2,205
法人税、住民税及び事業税	952	647
法人税等調整額	△131	58
法人税等合計	821	705
当期純利益	1,774	1,499
非支配株主に帰属する当期純利益	93	78
親会社株主に帰属する当期純利益	1,680	1,420

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,774	1,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9	9
土地再評価差額金	—	65
退職給付に係る調整額	△154	476
その他の包括利益合計	※ △164	※ 550
包括利益	1,610	2,050
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,511	1,955
非支配株主に係る包括利益	98	94

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	685	253	9,083	△9	10,013
当期変動額					
剰余金の配当			△317		△317
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,680		1,680
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,363	△0	1,363
当期末残高	685	253	10,446	△9	11,376

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	19	△427	△438	△847	938	10,104
当期変動額						
剰余金の配当						△317
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,680
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△9	—	△159	△169	64	△104
当期変動額合計	△9	—	△159	△169	64	1,258
当期末残高	9	△427	△598	△1,016	1,002	11,362

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	685	253	10,446	△9	11,376
当期変動額					
剰余金の配当			△348		△348
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,420		1,420
土地再評価差額金の取崩			△148		△148
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	923	—	923
当期末残高	685	253	11,369	△9	12,299

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	9	△427	△598	△1,016	1,002	11,362
当期変動額						
剰余金の配当						△348
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,420
土地再評価差額金の取崩						△148
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	9	214	460	683	66	750
当期変動額合計	9	214	460	683	66	1,673
当期末残高	18	△213	△137	△332	1,069	13,036

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,595	2,205
減価償却費	212	199
減損損失	—	102
固定資産除却損	2	6
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△1
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7	△61
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	13	1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,255	188
受取利息及び受取配当金	△4	△4
支払利息	0	0
その他の営業外損益 (△は益)	△0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	2,356	△517
たな卸資産の増減額 (△は増加)	529	△44
その他の資産の増減額 (△は増加)	57	13
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,194	△32
未払消費税等の増減額 (△は減少)	239	△149
未払費用の増減額 (△は減少)	138	△122
その他の負債の増減額 (△は減少)	△109	△7
小計	2,587	1,776
利息及び配当金の受取額	5	4
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△1,061	△974
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,531	806
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△101	△59
有形固定資産の売却による収入	—	329
無形固定資産の取得による支出	△149	△30
預け金の増減額 (△は増加)	95	△1,451
その他	△1	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156	△1,223
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△4	△4
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△317	△348
非支配株主への配当金の支払額	△34	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△356	△381
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,018	△798
現金及び現金同等物の期首残高	1,546	2,565
現金及び現金同等物の期末残高	※ 2,565	※ 1,767

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(連結貸借対照表関係)

※1 有形固定資産の減価償却累計額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
有形固定資産減価償却累計額	1,381百万円	969百万円

※2 「土地」については、「土地の再評価に関する法律」(平成10年3月31日公布法律第34号)に基づき、事業用土地の再評価を行っており、「土地再評価差額金」を純資産の部に計上しております。

- 再評価の方法…「土地の再評価に関する法律施行令」(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第3号に定める地方税法第341条第10号の土地課税台帳又は同条第11号の土地補充課税台帳に登録されている価格に合理的な調整を行う方法により算出
- 再評価を行った年月日…2002年3月31日

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
再評価を行った土地の期末における時価 と再評価後の帳簿価額との差額	10百万円	2百万円

(連結損益計算書関係)

※1 一般管理費に含まれる研究開発費の総額(当期製造費用に含まれる研究開発費はありません)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
	121百万円	153百万円

※2 減損損失

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当連結会計年度において、当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

場所	用途	種類	減損損失
神奈川県 川崎市	社員寮	建物	102百万円

当社グループは、主として全社をグルーピングの基礎とし、遊休資産については前記グループから区別してグルーピングを行っております。

上記の資産については、第3四半期連結会計期間に売却の意思決定を行ったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。回収可能価額については、正味売却価額により測定しております。

なお、上記の資産は2021年2月に売却を完了しております。

(連結包括利益計算書関係)

※その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	△13百万円	12百万円
組替調整額	—	0
税効果調整前	△13	13
税効果額	4	△3
その他有価証券評価差額金	△9	9
土地再評価差額金：		
当期発生額	—	—
組替調整額	—	—
税効果調整前	—	—
税効果額	—	65
土地再評価差額金	—	65
退職給付に係る調整額：		
当期発生額	△317	582
組替調整額	92	109
税効果調整前	△224	691
税効果額	69	△215
退職給付に係る調整額	△154	476
その他の包括利益合計	△164	550

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度 期首株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	1,271,000	—	—	1,271,000
合計	1,271,000	—	—	1,271,000
自己株式				
普通株式(注)	2,446	11	—	2,457
合計	2,446	11	—	2,457

(注)普通株式の自己株式の株式数の増加11株は単元未満株式の買取りによるものです。

## 2. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2019年4月26日 取締役会	普通株式	317	250	2019年3月31日	2019年6月26日

## (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2020年4月28日 取締役会	普通株式	348	利益剰余金	275	2020年3月31日	2020年6月25日

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度 期首株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	1,271,000	5,084,000	—	6,355,000
合計	1,271,000	5,084,000	—	6,355,000
自己株式				
普通株式(注)	2,457	9,828	—	12,285
合計	2,457	9,828	—	12,285

(注) 1. 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。

2. 普通株式の発行済株式総数の増加5,084,000株は株式分割によるものであります。

3. 普通株式の自己株式数の増加9,828株は株式分割によるものであります。

## 2. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2020年4月28日 取締役会	普通株式	348	275	2020年3月31日	2020年6月25日

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。「1株当たり配当額」につきましては、当該株式分割前の金額を記載しております。

## (2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2021年4月28日 取締役会	普通株式	380	利益剰余金	60	2021年3月31日	2021年6月25日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
現金及び預金勘定	2,565百万円	1,767百万円
現金及び現金同等物	2,565	1,767



(開示の省略)

未適用の会計基準等、リース取引、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、税効果会計、関連当事者情報、ストック・オプション等、企業結合等、資産除去債務、賃貸等不動産に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは情報サービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,633.39円	1,886.75円
1株当たり当期純利益	264.97円	223.96円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2. 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。  
 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	1,680	1,420
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(百万円)	1,680	1,420
期中平均株式数(株)	6,342,767	6,342,715

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,716	792
受取手形	56	40
売掛金	5,317	6,064
リース投資資産	324	305
商品	164	212
仕掛品	116	141
前払費用	47	56
預け金	2,600	3,800
その他	124	92
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	10,467	11,506
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	442	121
工具、器具及び備品（純額）	108	81
土地	237	102
建設仮勘定	1	3
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	790	308
無形固定資産		
ソフトウェア	223	170
リース資産	10	6
その他	0	5
無形固定資産合計	235	182
投資その他の資産		
投資有価証券	27	37
関係会社株式	156	159
前払年金費用	364	250
繰延税金資産	1,289	1,264
その他	350	359
投資その他の資産合計	2,189	2,072
固定資産合計	3,214	2,563
資産合計	13,682	14,069

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,200	1,158
前受金	35	35
役員賞与引当金	40	41
未払金	74	29
未払費用	1,899	1,763
リース債務	4	4
預り金	194	206
その他	829	439
流動負債合計	4,277	3,680
固定負債		
リース債務	6	1
その他	24	15
固定負債合計	30	17
負債合計	4,308	3,698
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	685	685
資本剰余金		
資本準備金	250	250
資本剰余金合計	250	250
利益剰余金		
利益準備金	26	26
その他利益剰余金		
別途積立金	6,950	8,100
繰越利益剰余金	1,889	1,512
利益剰余金合計	8,865	9,638
自己株式	△9	△9
株主資本合計	9,792	10,565
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9	18
土地再評価差額金	△427	△213
評価・換算差額等合計	△418	△194
純資産合計	9,374	10,370
負債純資産合計	13,682	14,069

## (2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	24,009	22,827
売上原価	19,337	18,444
売上総利益	4,671	4,383
販売費及び一般管理費		
役員報酬	131	124
従業員給料及び手当	603	626
退職給付費用	36	36
従業員賞与	299	312
外注費	247	219
地代家賃	217	223
租税公課	117	114
減価償却費	96	100
研究開発費	109	126
その他	699	651
販売費及び一般管理費合計	2,557	2,534
営業利益	2,113	1,849
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	76	68
助成金収入	8	13
その他	1	1
営業外収益合計	86	84
営業外費用		
支払利息	0	0
固定資産除却損	2	6
その他	0	0
営業外費用合計	3	6
経常利益	2,196	1,926
特別損失		
減損損失	—	102
特別損失合計	—	102
税引前当期純利益	2,196	1,824
法人税、住民税及び事業税	736	467
法人税等調整額	△75	86
法人税等合計	660	553
当期純利益	1,535	1,270

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	利益剰余金合計	
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	685	250	250	26	6,000	1,620	7,647
当期変動額							
別途積立金の積立					950	△950	—
剰余金の配当						△317	△317
当期純利益						1,535	1,535
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	950	268	1,218
当期末残高	685	250	250	26	6,950	1,889	8,865

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△9	8,574	19	△427	△408	8,165
当期変動額						
別途積立金の積立		—				—
剰余金の配当		△317				△317
当期純利益		1,535				1,535
自己株式の取得	△0	△0				△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△9	—	△9	△9
当期変動額合計	△0	1,218	△9	—	△9	1,208
当期末残高	△9	9,792	9	△427	△418	9,374

当事業年度（自2020年4月1日 至2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	685	250	250	26	6,950	1,889	8,865
当期変動額							
別途積立金の積立					1,150	△1,150	—
剰余金の配当						△348	△348
当期純利益						1,270	1,270
土地再評価差額金の取崩						△148	△148
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	1,150	△376	773
当期末残高	685	250	250	26	8,100	1,512	9,638

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△9	9,792	9	△427	△418	9,374
当期変動額						
別途積立金の積立						—
剰余金の配当		△348				△348
当期純利益		1,270				1,270
土地再評価差額金の取崩		△148				△148
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			9	214	223	223
当期変動額合計	—	773	9	214	223	996
当期末残高	△9	10,565	18	△213	△194	10,370

(4) 個別財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。